2027年（令和９年）度

学　生　募　集　要　項

言語文化学部
国際社会学部
国際日本学部

【一般選抜】

東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

出願期間	2027年（令和９年）１月25日（月）～ ２月３日（水）郵送必着 ※Web出願サイト受付期間締切　２月２日（火）16:00

目　次

Ⅰ　東京外国語大学（学士課程）のアドミッションポリシー 1
Ⅱ 募集案内 3
　１．試験の実施方法 3
　２．出願資格 3
　３．募集人員 4
　４．出願期間 6
　５．出願手続 6
　６．入学検定料 6
　７．出願に必要な書類 7
　８．受験票 9
　９．障害等のある入学志願者の事前相談 9
　＜Ｗｅｂ出願の流れ＞ 10
　■ 専攻言語の決定方法について 14
Ⅲ 令和９年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目 16
　１．前期日程（６教科７科目の受験を要する） 16
　２．後期日程（３教科３科目の受験を要する） 17
Ⅳ 前期日程入学者選抜方法等（言語文化学部・国際社会学部・国際日本学部） 18
Ⅴ 後期日程入学者選抜方法等（国際社会学部） 20
Ⅵ その他の事項 22
　１．入学料免除及び徴収猶予、授業料免除 22
　２．欠員の補充方法 22
　３．入学試験に関する情報 22
　４．本人への成績開示 23
　５．個人情報の利用 24
　６．その他注意事項 24

Ⅰ　東京外国語大学（学士課程）のアドミッションポリシー

① 教育の理念

東京外国語大学の理念は、世界の言語と、それを基底とする文化・社会に関する教育を実施し、豊かな人間性、深い思考力、鋭利な感性を養い、高度なコミュニケーション能力、豊かな教養、広い視野を身に付け、さまざまな文化的背景をもつ世界諸地域の人々と協働して地球的課題に取り組むことができる人材を養成することです。

② 求める学生像

東京外国語大学では、世界諸地域の言語・文化・社会の仕組みを解明する諸学問分野や、国際的な諸問題を超域的な視点から扱う諸学問分野の基礎を学ぶことができます。
国内外の高等学校等において、総合的で確かな基礎学力、ものごとに対する思考力・判断力・表現力、そして主体的に学ぶ態度を身に付けたうえで、本学の理念に共感し、さまざまな文化的背景をもつ人々と共に働き、地球的な課題に取り組む意欲にあふれる人を受け入れます。

【　言語文化学部　】

世界のさまざまな地域の言語と文化に精通し、国内外において異なる言語間・文化間の架け橋となって活躍する国際教養人を目指す人を歓迎します。
卒業後の進路としては、次のような目標が考えられます。

○出版、広告、観光などに関わる職業
○新聞社、放送局などのマスメディア
○通訳・翻訳に関わる職業
○大学院に進学し、研究・調査の仕事
○文化事業の企画に関わる職業
○国際的に展開する企業（金融、商社、メーカーなど）
○英語など外国語教育に関わる職業

【　国際社会学部　】

世界の国や地域の歴史・政治・経済・社会に関心をもち、多様なビジネスの分野はもちろん、国際社会と協働して現代世界が抱える紛争・災害、環境問題、経済格差・貧困等の問題解決に携わることによって、人間社会に貢献する国際職業人を目指す人を歓迎します。
卒業後の進路としては、次のような目標が考えられます。

○外交官などの国家公務員、及び地方公務員
○国際機関や国際的に活動するNGO
○社会科・地理歴史科の中学・高校教員
○国際的に展開する企業(金融、商社、メーカーなど)
○新聞社、放送局などのマスメディア
○大学院に進学し、研究・調査の仕事

【　国際日本学部　】

国際的視座から日本を学び、日本発のグローバルリーダーとなることを目指す人、また、多言語・多文化化の進む日本や世界で共生社会実現に貢献することを目指す人を歓迎します。
卒業後の進路としては、次のような目標が考えられます。

○グローバル企業、海外展開をする日本企業、地方自治体、中央官庁、国際機関等
○通訳や翻訳の仕事、観光や運輸関係の企業
○大学院に進学し、研究・調査の仕事
○出版・メディア関係の企業
○国語科の中学・高校教員
○日本語教育・日本文化に関わる国内外の教育・研究機関

③ 選抜方法の方針（一般選抜）

１．前期日程

・言語文化学部、国際社会学部、国際日本学部で実施します。

・高等学校等において、「国語」、「数学」、「外国語」、「地理歴史・公民」、「理科」、「情報」の各教科をバランスよく学び、必要な基礎学力を身に付けていることを確認するため、大学入学共通テストは、６教科７科目を課します。教科・科目に係る個別テストでは、外国語(「英語」及び「英語スピーキング試験」)と、地理歴史(「歴史総合、世界史探究」または「歴史総合、日本史探究」)の試験を課しています。

・教科・科目に係る個別テスト：外国語（英語）については、高等学校の学習指導要領に則り、４技能を統合的に活用できるコミュニケーション能力を前提とした総合的な問題構成となっています。語彙力・文法力・文章構成力などの言語構造への感覚を見る問題、多様なジャンルの文章の理解力をリーディングとリスニングの両面で問う問題により、受験者の理解度を問います。また、アカデミックな内容を聞き取り、それを要約し、さらに自分の意見をまとめる問題などからなる試験を通じ、受信した内容を思考・判断し、英語や日本語で発信する表現力を問います。あわせて、外国語（英語スピーキング試験）を実施し、口頭による英語の表現力を問います。

・教科・科目に係る個別テスト：地理歴史（歴史総合，世界史探究／日本史探究）については世界や日本の歴史の基本的な事項の理解を前提に、歴史上の個々の事項を、歴史の展開や社会構造の中に位置づけて、広い文脈のなかで考え、それを論理的に日本語で表現する力を身に付けているかどうかを問います。

・大学では、基礎学力に加え、ものごとに対する思考力・判断力・表現力を身に付けていることが必要です。本学では、本学が実施する教科・科目に係る個別テストにより、総合的な基礎学力とともに、思考力・判断力・表現力が身についているかを問うています。

・主体性評価：学力の３要素（[1]知識・技能の確実な習得、[2]思考力、判断力、表現力、[3]主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を、多面的、総合的に評価するために、高校時代に主体性を持って取り組んだことを出願時に記入してもらいます。調査書の内容と共に、合否判定ライン上に位置する志願者の選抜に用います。

２．後期日程

・国際社会学部で実施します。

・大学入学共通テストは、３教科３科目とし、本学が実施する試験では小論文の試験を課しています。

・本学が実施する試験：小論文については、文化・社会に関する英語の文章を示して、文脈を押さえながら正確に読解する能力を測ります。また、示された文章をもとに出題される論述問題をとおして、論理的思考力と日本語の文章表現力などを測ります。

・大学では、基礎学力に加え、ものごとに対する思考力・判断力・表現力を身に付けていることが必要です。本学では、本学が実施する試験により、総合的な基礎学力とともに、思考力・判断力・表現力が身についているかを問うています。

・主体性評価：学力の３要素（[1]知識・技能の確実な習得、[2]思考力、判断力、表現力、[3]主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を、多面的、総合的に評価するために、高校時代に主体性を持って取り組んだことを出願時に記入してもらいます。調査書の内容と共に、合否判定ライン上に位置する志願者の選抜に用います。

Ⅱ 募集案内

１．試験の実施方法

2027 年（令和９年）度一般選抜は、言語文化学部及び国際日本学部については「前期日程」により実施し、国際社会学部については「前期日程」と「後期日程」の分離分割方式により実施する。

２．出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和９年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定したものを受験した者。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び 2027 年（令和９年）３月 31 日までに卒業見込みの者

(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び 2027 年（令和９年）３月 31 日までに修了見込みの者

(3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる、次の①から⑥までのいずれかに該当する者及び 2027 年（令和９年）３月 31 日までにこれに該当する見込みの者

①外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2027 年（令和９年）３月 31 日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和 56 年文部省告示第 153 号）

②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び 2027 年（令和９年）３月 31 日までに修了見込みの者（昭和 53 年文部省告示第 142 号）

③専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年（令和９年）年３月 31 日までに修了見込みの者

④文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）

⑤高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第１号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び 2027 年（令和９年）３月 31 日までに合格見込みの者で、2027 年（令和９年）３月 31 日までに 18 歳に達するもの

⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年（令和９年）３月 31 日までに 18 歳に達するもの

※ 出願資格(3)の⑥により出願する場合、事前に入学資格審査が必要となるので、次の要領で申請すること。

１.申請期限

2026 年（令和８年）12 月 11 日（金）本学必着

２.申請方法

(簡易)書留郵便（「入学資格認定申請書類在中」と朱書きすること）

３.提出書類

①入学資格認定申請書（本学所定様式。本学ホームページからダウンロードすること）
(https://www.tufs.ac.jp/common/is/nyushi/pdf/sinseisyo.pdf)

②高等学校課程に相当する課程等における学習歴を証明する書類（成績証明書でも可）、あるいは、社会での実務経験や取得した資格を有する者は、その実務経験や取得した資格を証明する書類（学習歴や実務歴が複数にわたる場合は、そのすべてについて提出すること）

③レターパックライト（本学から入学資格審査結果の通知を送付する際に使用する）
※レターパックライトは、郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所で購入可能。
※申請者の宛先（日本国内に限る）を「お届け先」欄に記入し、半分に折って同封すること。
また、「ご依頼主様保管用シール」ははがさないこと。

４.審査結果

入学資格審査結果は、上記３.③にて通知する。

３．募集人員

（１）言語文化学部

学科	入学定員	募集単位（専攻言語）	募集人員				入学後の専攻地域
			前期日程	学校推薦型	帰国生等特別推薦	私費外国人留学生	
言語文化学科	335 人	英語	36 人	5 人	若干名	若干名	北西ヨーロッパ・北アメリカ
		ドイツ語	22 人	3 人			中央ヨーロッパ
		ポーランド語 チェコ語	12 人	2 人			
		フランス語	22 人	3 人			西南ヨーロッパ
		イタリア語	12 人	2 人			
		スペイン語	25 人	3 人			イベリア・ラテンアメリカ
		ポルトガル語	11 人	2 人			
		ロシア語	21 人	3 人			ロシア
		ロシア語及びウズベク語 モンゴル語	9 人	2 人			中央アジア
		中国語	23 人	3 人			東アジア
		朝鮮語	12 人	2 人			
		インドネシア語 マレーシア語 フィリピン語	19 人	3 人			東南アジア
		タイ語 ラオス語 ベトナム語 カンボジア語 ビルマ語	23 人	5 人			
		ウルドゥー語 ヒンディー語 ベンガル語	19 人	3 人			南アジア
		アラビア語 ペルシア語 トルコ語	24 人	4 人			中東
合計	335 人		290 人	45 人	若干名	若干名	

（注１）前期日程の募集人員には、各専攻言語とも帰国生等特別推薦選抜及び私費外国人留学生選抜の募集人員若干名を含む。
（注２）学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、前期日程の募集人員に加える。

（２）国際社会学部

学科	入学定員	募集単位（専攻地域）	募集人員					入学後の専攻言語
			前期日程	後期日程	学校推薦型	帰国生等特別推薦	私費外国人留学生	
国際社会学科	335 人	北西ヨーロッパ／北アメリカ	20 人	5 人	2 人	若干名	若干名	英語
		中央ヨーロッパ	28 人	6 人	2 人			ドイツ語 ポーランド語 チェコ語
		西南ヨーロッパ	27 人	8 人	2 人			フランス語 イタリア語
		イベリア／ラテンアメリカ	29 人	7 人	3 人			スペイン語 ポルトガル語
		ロシア	17 人	3 人	2 人			ロシア語
		中央アジア	13 人					ロシア語及びウズベク語 モンゴル語
		東アジア	30 人	7 人	3 人			中国語 朝鮮語
		東南アジア第１	15 人	4 人	2 人			インドネシア語 マレーシア語 フィリピン語
		東南アジア第２	22 人	4 人	2 人			タイ語 ラオス語 ベトナム語 カンボジア語 ビルマ語
		南アジア	15 人	4 人	2 人			ウルドゥー語 ヒンディー語 ベンガル語
		中東	19 人	5 人	2 人			アラビア語 ペルシア語 トルコ語
		アフリカ	10 人	3 人	2 人			英語
		オセアニア	9 人	―	1 人			英語
合計	335 人		254 人	56 人	25 人	若干名	若干名	

（注１）前期日程の募集人員には、各専攻地域とも帰国生等特別推薦選抜及び私費外国人留学生選抜の募集人員若干名を含む。

（注２）学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、前期日程の募集人員に加える。

（注３）「募集単位（専攻地域）」が「北西ヨーロッパ／北アメリカ」及び「イベリア／ラテンアメリカ」の合格者は、入学手続時にいずれか１つの専攻地域を選択すること。詳細は、入学手続書類にて確認すること。

（３）国際日本学部

募集単位（学科）	募集人員				
	前期日程	学校推薦型	帰国生等特別推薦	日本留学試験利用	海外高校推薦
国際日本学科	**35 人**	10 人	若干名	20 人	10 人

（注１）前期日程の募集人員には、帰国生等特別推薦選抜の募集人員若干名を含む。
（注２）学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、前期日程の募集人員に加える。

４．出願期間

2027 年（令和９年）１月 25 日（月）から２月３日（水）まで（郵送必着）

本学指定の Web 出願専用サイトでの出願情報の登録及び入学検定料の支払いを、以下の「Web 出願専用サイト受付期間」内に行ったうえで、出願書類提出期限に間に合うよう、入学志願票等を印刷し、調査書等の必要書類と合わせて簡易書留速達で郵送すること。
※簡易書留速達以外による郵送（バイク便等）や、入試課窓口での出願書類提出は一切受け付けないので、十分留意すること。

Web出願専用サイト受付期間	**2027年（令和９年）１月25日（月）10:00 ～ ２月２日（火）16:00**
出願書類提出期限	**2027年（令和９年）２月３日（水）郵送必着（簡易書留速達に限る）**

５．出願手続

前期日程・後期日程ともに、10 ページ以降の「Web 出願の流れ」に従って Web 出願専用サイトより行うこと。
なお、原則出願者本人が行うこと。

６．入学検定料

前期日程：19,750 円（別途手数料）

後期日程：17,000 円（別途手数料）

（注１）入学検定料の支払いについては、12 ページを参照すること。
（注２）入学検定料の支払いには別途手数料がかかる。支払い方法によって金額が異なるので注意すること。

＜ 注 意 ＞

Web 出願専用サイトでの出願情報の登録及び入学検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了にはならない。入学志願票や調査書等の必要書類が 2027 年（令和９年）２月３日（水）までに本学へ到着しない場合は、出願を受理できないので注意すること。また、必ず簡易書留速達で郵送すること。窓口へ直接持参しても受理しない。

なお、出願書類が上記の提出期限後に本学に到着した場合でも、2027 年（令和９年）２月１日（月）以前の国内発信局消印のある簡易書留速達に限り受理する。郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送すること。

７．出願に必要な書類

(1) 出願書類等

以下の出願書類等一式を各自で用意した角形２号封筒に同封し、必ず**簡易書留速達**で郵送すること（**持参不可**）。**なお、前期日程・後期日程を併願する場合は、角形２号封筒を２枚用意し、それぞれに出願書類等一式を同封し、別々に郵送すること。調査書等は、それぞれ１通ずつ必要となるので注意すること。**

書　類　等	摘　　要
入　学　志　願　票	Web出願専用サイトよりダウンロードし、片面印刷したもの（A4サイズ、カラー・白黒どちらでも可）。ただし、入学検定料支払い前に表示される入学志願票サンプルは使用しないこと。 ・大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続の方式：「チケット方式」 共通テスト出願サイトのマイページ上から「成績請求チケット」を発行し、**「令和９年度大学入学共通テスト成績請求チケット（成績請求票）」を印刷すること**（A4**サイズ、カラー・白黒どちらでも可**）。 下部に印字された成績請求チケットを切り取り、入学志願票の所定の欄に貼り付けること。（前期日程出願者は「国公立前期日程用」を、後期日程出願者は「国公立後期日程用」を使用し、成績請求チケットに「東京外国語大学」が印字されていることを確認の上、提出すること。）
調　査　書　等	出身学校長が作成し、**厳封**したもの。 【調査書に代えることができる書類について】 ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者は、修了証明書（Diploma等）及び成績証明書を提出すること。 ②国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、国際バカロレア資格証書及び成績証明書を提出すること。 ③ドイツ連邦共和国の大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者は、成績が記載されている一般的大学入学資格証書を提出すること。 ④フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者は、バカロレア資格証書及びバカロレア資格試験成績証明書を提出すること。 ⑤グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者は、GCEA (General Certificate of Education Advanced Level) 又は国際Aレベル資格の成績評価証明書を提出すること。 ⑥欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を取得した者は、欧州バカロレア資格成績証明書を提出すること。 ⑦文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書を提出すること。 ⑧高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含む。）は、合格成績証明書（合格証明書は不要）を提出すること。 なお、この合格者の中で高等学校に在籍したことがある者については、在学期間中の調査書を併せて提出すること。調査書が発行されない場合は、高校在学期間中の成績及び在学期間が明記されている証明書（学位取得及び学業成績証明書等）を提出すること。 ⑨本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるものとして入学資格を個別認定した者は、認定通知書の写し及び高等学校の課程に相当する課程の調査書又は成績証明書を提出すること。 ⑩指導要録の保存期間経過及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない者は、卒業証明書及び単位修得証明書を提出すること。単位修得証明書が提出できない場合

	は、学校からの「発行できない旨の書面」を提出すること。卒業証明書が得られない場合は、事前に本学入試課に相談すること。 （注１）**改姓等の理由により調査書等記載の氏名と表記が異なる場合は、その変更内容を確認できる公的書類（戸籍抄本等）を添付すること。** （注２）「証明書が一通しか発行されない」等の理由で**原本を提出できない場合は、大使館等公的機関で原本証明されたものを提出すること。**なお、本学入試課においても原本証明を行うことができる。 〔本学入試課において原本証明を行う場合の手順等〕 【手順】 １．志願者が事前に本学入試課に相談のうえ、原本証明を希望する書類の原本を持参もしくは郵送する。郵送での手続きの場合、返送用としてレターパックライトを同封すること。同封するレターパックライトのお届け先欄に返送先（日本国内に限る）の住所を記入すること。 ２．本学入試課が原本証明を行い、①「原本」、②「原本証明された原本の写し」を志願者へ返送する。なお、②「原本証明された原本の写し」は厳封された状態で返却されるので、開封しないこと。 ３．志願者が出願の際に、②「原本証明された原本の写し」を厳封された状態で出願書類として提出する。 【原本証明受付期間】 ・受付期間：2026年11月９日(月)～2027年１月15日(金) ・受付時間：平日（祝日を除く）10:00～12:00、13:00～16:00 （※本学年末年始休業期間：2026年12月25日（金）～2027年１月３日（日）を除く）
宛　　名　　票	Web出願専用サイトよりダウンロードし、片面印刷したもの（A4サイズ、カラー・白黒どちらでも可）。ただし、入学検定料支払い前に表示される宛名票サンプルは使用しないこと。 **角形２号封筒に「宛名票」を貼り付けて、「入学志願票」及び「調査書等」をまとめて郵送すること。また、郵送前には必ず封入物を確認し、「宛名票」のチェックリストにマルを付けること。** 封筒の裏面には、郵送中に「宛名票」が破損した時のために、志願者の住所、氏名を記入すること。

(2) 留意事項

①本学の言語文化学部、国際社会学部又は国際日本学部の「前期日程」試験に出願した者は、他の「前期日程」に属する国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う大学・学部を除く。以下同じ）に出願することはできない。また、本学の国際社会学部の「後期日程」試験に出願した者は、他の「後期日程」に属する国公立大学・学部に出願することはできない。

②本学の言語文化学部、国際社会学部又は国際日本学部の「前期日程」試験と国際社会学部の「後期日程」試験を併願することは差し支えない。

③本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程」試験に合格し、その入学手続を行った者は、本学の「後期日程」試験を受験しても合格者とはならない。

④本学又は他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜又は総合型選抜の合格者は、当該学校推薦型選抜又は総合型選抜を実施する国公立大学・学部の定める手続きにより入学の辞退を許可された場合を除いて、本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程」及び「後期日程」を受験しても、その合格者にはならない。

⑤**Web 出願専用サイトでの出願情報登録後の志願学部、募集単位（入学後の専攻言語の希望順位を含む）及び教科・科目に係る個別テスト「地理歴史」の選択科目の変更は認められないので慎重に選択すること。**

⑥出願書類に不備がある場合は受理しないことがあるので、十分注意すること。

⑦受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しない。

⑧**本学が指定した大学入学共通テストの受験教科・科目が不足している場合は、出願無資格者となる。**出願受付後に出願無資格者であることが判明した者に対しては、検定料のうち、前期日程出願者に対しては 15,750 円、後期日程出願者に対しては 13,000 円を返還する。なお、その他の者には、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しない。

８．受験票

(1) 出願書類が不備なく受理された出願者に対し、本学から Web 出願専用サイトに登録されたメールアドレス宛に、2027 年（令和９年）２月 12 日（金）までに受験票発行の通知を送る。メールを受信したら、**各自で Web 出願専用サイトのマイページより「受験票」をダウンロードし、印刷すること（A4 サイズ、カラー・白黒どちらでも可）。**もし、2027 年（令和９年）２月 12 日（金）までに通知がない場合は、２月 15 日（月）に本学入試課まで電話で問い合わせること（問い合わせ先は 25 ページを参照）。

(2) 本学受験票に使用する写真データは、大学入学共通テスト受験票で使用したものと同一とすること。
なお、大学入学共通テストの Web 出願時に使用した写真ファイルのデータを既に破棄してしまっている場合は、可能な限り同様の条件で撮影した写真を準備すること。

(3) **試験当日は、本学受験票を持参すること。**

(4) **本学受験票及び令和９年度大学入学者選抜に係る国公立大学入学確認票は、入学手続時にも必要となるので、試験終了後も紛失しないよう十分に注意すること。**

９．障害等のある入学志願者の事前相談

本学に入学を希望する志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、事前に本学入試課に相談すること。
なお、相談の受付期日後に受験上及び修学上の配慮が必要となった者は、電話等で相談すること。

(1) 受付期間　　2026 年（令和８年）12 月 11 日（金）まで
(2) 相談方法
以下の所定様式に必要事項を記入し、同封書類⑧⑨とともに、（簡易）書留により郵送又は直接窓口へ持参すること。本学が必要と判断する場合は、本学において志願者又は関係者等と面談を行う。

［所定様式］　https://www.tufs.ac.jp/common/is/nyushi/pdf/hairyo.docx

［記載事項］　①志願者氏名、年齢、性別
②連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）
③出身学校、卒業又は修了（見込）年月
④試験区分、志願学部、募集単位、受験教科・科目
⑤障害の種類、程度
⑥受験上希望する配慮事項
⑦修学上希望する配慮事項

［同封書類］　⑧添付書類
・医師の診断書（原本）（必須）
・令和９年度大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書（写）（該当者のみ）
・障害者手帳（写）（該当者のみ）等
⑨レターパックライト（本学から審査結果を送付する際に使用する）
※レターパックライトは、郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所で購入可能。
※申請者の宛先（日本国内に限る）を「お届け先」欄に記入し、半分に折って同封すること。また、「ご依頼主様保管用シール」ははがさないこと。

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6		STEP 7
事前準備	Web出願専用サイトにアクセス	マイページの登録	出願内容の登録	入学検定料の支払い	必要書類の印刷と郵送	出願完了	受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどをご用意ください。
必要書類は選抜ごとに異なるため、必ず出願する選抜の学生募集要項を確認したうえで準備してください。
なお、必要書類は発行までに時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしてください。

STEP 2 Web出願専用サイトにアクセス

Web出願専用サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/tufs-net/**

または、

大学ホームページ ▶ **https://www.tufs.ac.jp/admission/exam/guideline/**

からアクセス

※「一般選抜（前期日程）」又は「一般選抜（後期日程）」のページからアクセスしてください。

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は **マイページ登録** からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って **仮登録メールを送信 >** をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から **ログインページへ** をクリックしてください。

④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて **ログイン** をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して **次へ** をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して **この内容で登録する** をクリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、 出願手続きを行う > ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
出願期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う > ボタン
から登録画面へ

②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択

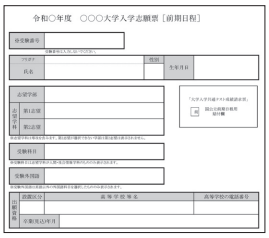
④顔写真のアップロード
写真選択へ > ボタンをクリックし
写真を選択します。

⑤個人情報（氏名・住所等）の
入力

⑥出願内容の確認
志願票（サンプル） ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。

⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※入学検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ（13桁）	

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ（11桁）	

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ（11桁）	
確認番号 メモ（6桁）	
収納機関番号 （5桁）	5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。　※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン / デイリーヤマザキ / ヤマザキデイリーストアー / セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi / LAWSON / MINI STOP

マルチコピー機 / FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ(コンビニでお支払い Payment/Charge)」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号(13桁)」を伝える	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える	「お客様番号(11桁)」入力	「お客様番号(11桁)」入力	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号(6桁)」入力	「確認番号(6桁)」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで入学検定料を現金で支払う※		発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、入学検定料を現金で支払う※ 申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで入学検定料を現金で支払う※
領収書(レシート形式)を必ず受け取る		払込受領証または受領書(レシート形式)を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号(11桁)」入力
「確認番号(6桁)」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6 必要書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払い後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から**「簡易書留速達郵便」**で郵送してください。※出願締切日必着。

必要書類

入学志願票

＋

大学入学共通テスト成績請求票

＋

調査書等

※開封無効

※共通テスト成績請求票は一般選抜出願者のみ要提出。
必要書類は選抜ごとに異なります。

宛名票（イメージ）

出願書類提出用宛名票
市販の角形2号封筒（24㎝×33.2㎝）
に貼り付けて作成

送付先　〒183-8534　東京都府中市朝日町3-11-1
東京外国語大学　入試課入学試験係　行

■出願書類

詳細は学生募集要項「出願書類等」を確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「入学志願票」の印刷方法

(1) マイページに表示された 入学志願票 のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 入学志願票 のボタンがクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

※なお、私費外国人留学生選抜と日本留学試験利用選抜では、出願時の書類郵送はありません。
（合格者は入学手続き時に必要書類原本の郵送提出が必要となります。合否が判明するまで必要書類を手元で保管しておくこと。）

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はWeb出願専用サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願期間内に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録、入学検定料の支払いは出願締切日16時まで（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）、必要書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7 受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に**出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票を配信します**。Web出願専用サイトよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください（**※郵送はいたしません**）。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**（カラー・白黒どちらでも可）にしてください。

■ 専攻言語の決定方法について

（１）言語文化学部

言語文化学部は前期日程試験のみの実施であり、複数の専攻言語を一括して募集する募集単位がある。この募集単位に志願する者は、**出願時に専攻言語のすべてについて希望順位を付すこと。配置は、入学者選抜結果の上位者から希望順に決定する。**

なお、専攻言語ごとの配置人数は、概ね以下を目安とする。

〔前期日程の配置の目安〕

募集単位	募集人員	配置される専攻言語及び人数	
英語	36 人	英語	36 人
ドイツ語	22 人	ドイツ語	22 人
ポーランド語 チェコ語	12 人	ポーランド語	6 人
		チェコ語	6 人
フランス語	22 人	フランス語	22 人
イタリア語	12 人	イタリア語	12 人
スペイン語	25 人	スペイン語	25 人
ポルトガル語	11 人	ポルトガル語	11 人
ロシア語	21 人	ロシア語	21 人
ロシア語及びウズベク語 モンゴル語	9 人	ロシア語及びウズベク語	4 人
		モンゴル語	5 人
中国語	23 人	中国語	23 人
朝鮮語	12 人	朝鮮語	12 人
インドネシア語 マレーシア語 フィリピン語	19 人	インドネシア語	9 人
		マレーシア語	4 人
		フィリピン語	6 人
タイ語 ラオス語 ベトナム語 カンボジア語 ビルマ語	23 人	タイ語	6 人
		ラオス語	4 人
		ベトナム語	5 人
		カンボジア語	4 人
		ビルマ語	4 人
ウルドゥー語 ヒンディー語 ベンガル語	19 人	ウルドゥー語	6 人
		ヒンディー語	9 人
		ベンガル語	4 人
アラビア語 ペルシア語 トルコ語	24 人	アラビア語	12 人
		ペルシア語	6 人
		トルコ語	6 人

配属言語がロシア語及びウズベク語となったものは、入学後、１年次からのロシア語に加え、２年次以降ウズベク語も学ぶ。

（２）国際社会学部

国際社会学部においては、募集単位（専攻地域）ごとに一括の募集を行うが、入学後、学生は５ページの表に示されている「入学後の専攻言語」のいずれかに配置となる。

前期日程において、複数の専攻言語がある地域を志願する者は、**出願時に専攻言語のすべてについて希望順位**

を付すこと。前期日程合格者の配置は、入学者選抜結果の上位者から希望順に決定する。
なお、前期日程合格者の専攻言語ごとの配置人数は、概ね以下を目安とする。

〔前期日程の配置の目安〕

募集単位	募集人員	配置される専攻言語及び人数	
北西ヨーロッパ／北アメリカ	20 人	英語	20 人
中央ヨーロッパ	28 人	ドイツ語	18 人
		ポーランド語	5 人
		チェコ語	5 人
西南ヨーロッパ	27 人	フランス語	18 人
		イタリア語	9 人
イベリア／ラテンアメリカ	29 人	スペイン語	20 人
		ポルトガル語	9 人
ロシア	17 人	ロシア語	17 人
中央アジア	13 人	ロシア語及びウズベク語	6 人
		モンゴル語	7 人
東アジア	30 人	中国語	19 人
		朝鮮語	11 人
東南アジア第１	15 人	インドネシア語	6 人
		マレーシア語	4 人
		フィリピン語	5 人
東南アジア第２	22 人	タイ語	5 人
		ラオス語	4 人
		ベトナム語	5 人
		カンボジア語	4 人
		ビルマ語	4 人
南アジア	15 人	ウルドゥー語	5 人
		ヒンディー語	6 人
		ベンガル語	4 人
中東	19 人	アラビア語	9 人
		ペルシア語	5 人
		トルコ語	5 人
アフリカ	10 人	英語	10 人
オセアニア	9 人	英語	9 人

後期日程の志願者のうち、複数の専攻言語がある地域を志願する者は、出願時に、希望する専攻言語１つを選択すること。後期日程合格者の専攻言語は、志願者の希望どおりに決定する。
配属言語がロシア語及びウズベク語となったものは、入学後、１年次からのロシア語に加え、２年次以降ウズベク語も学ぶ。
アフリカ地域においては、入学後、１年次からの英語のほか、フランス語、ポルトガル語、アラビア語のうちの１つを学ぶ。その他、スワヒリ語の履修も推奨されている。
また、オセアニア地域においては、入学後、英語のほか、フランス語、中国語、インドネシア語、マレーシア語、フィリピン語のうちの１つを選んで学ぶ。その他、オセアニア諸語の履修も推奨されている。

（３）国際日本学部

国際日本学部においては、英語母語話者を除くすべての学生は英語及び日本語を中心に、また、英語母語話者は日本語を中心に学習する。詳細は入学後に説明する。

Ⅲ 令和９年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

１．前期日程（６教科７科目の受験を要する）

【実施学部】言語文化学部、国際社会学部、国際日本学部

教　科		科　目	成績利用
国語		『国語』	必須
数学	①	『数学Ⅰ』、 『数学Ⅰ，数学A』	１科目選択
	②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	必須
地理歴史		『地理総合，地理探究』、 『歴史総合，日本史探究』、 『歴史総合，世界史探究』	１科目選択（注１）
公民		『公共，倫理』、 『公共，政治・経済』	公民又は理科から１科目選択 （注１，２，３，４）
理科		『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	
外国語		『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、 『中国語』、『韓国語』	１科目選択（注５）
情報		『情報Ⅰ』	必須

（注１）地理歴史及び公民から２科目受験した場合は、第１解答科目の成績を必ず利用する。
（注２）地理歴史及び公民の２科目受験にあたっては科目の受験順により成績の利用が制限されることがある。次表（※「地理歴史及び公民、理科」の受験パターンと成績利用）を参照し、十分留意のうえ受験すること。
（注３）地理歴史及び公民において、第１解答科目として本学が指定していない科目『地理総合／歴史総合／公共』を受験した場合には、たとえ第２解答科目で本学が指定する科目を受験した場合でも無資格になるので十分留意のうえ受験すること。
（注４）理科から２科目受験した場合は、第１解答科目の成績を利用する。『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の４つを出題範囲とし、そのうち２つを選択解答すること。
（注５）『英語』を選択した場合は、【リスニング】の成績も利用する。
（注６）大学入学共通テストの科目の選択方法は、大学入試センターによる試験実施方法の発表内容によって変更になる場合がある。変更する場合は、大学ホームページ等で公表するので注意すること。

※「地理歴史及び公民、理科」の受験パターンと成績利用

地理歴史及び公民の受験パターン		理科	公民又は理科において利用する成績	受験可否
第１解答科目	第２解答科目	第１解答科目		
地理歴史	公民	理科	公民又は理科のうち高得点の成績	可
地理歴史	公民	－	公民の成績	可
地理歴史	地理歴史	理科	理科の成績	可
地理歴史	地理歴史	－	科目不足により無資格となる。	否
地理歴史	－	理科	理科の成績	可
公民	地理歴史	理科	公民の成績（理科の成績は利用しない）	可
公民	地理歴史	－	公民の成績	可
公民	（公民）	理科	地理歴史未受験のため、科目不足により無資格となる。（※大学入学共通テストにおいて、公民２科目は選択不可）	否
公民	（公民）	－		否
公民	－	理科		否

※受験可否欄が「否」の受験パターンを選んだ場合、科目不足による出願無資格者となる。

２．後期日程（３教科３科目の受験を要する）

【実施学部】国際社会学部

<table>
<tr><th colspan="2">教　科</th><th>科　目
（新教育課程）</th><th>成績利用</th></tr>
<tr><td colspan="2">国語</td><td>『国語』</td><td>必須</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語</td><td>『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、
『中国語』、『韓国語』</td><td>１科目選択（注１）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td>①</td><td>『数学Ⅰ』、
『数学Ⅰ，数学Ａ』</td><td rowspan="6">いずれかの教科から１科目選択（注２、３）</td></tr>
<tr><td>②</td><td>『数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ』</td></tr>
<tr><td colspan="2">地理歴史</td><td>『地理総合，地理探究』、
『歴史総合，日本史探究』、
『歴史総合，世界史探究』</td></tr>
<tr><td colspan="2">公民</td><td>『公共，倫理』、
『公共，政治・経済』</td></tr>
<tr><td colspan="2">情報</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr>
</table>

（注１）『英語』を選択した場合は、【リスニング】の成績も利用する。

（注２）地理歴史および公民の中から２科目受験した場合は、第１解答科目の成績を利用する。

（注３）数学、地理歴史、公民および情報の中から複数の科目を受験した場合は、そのうちのいずれか高得点の成績を利用する。

（注４）大学入学共通テストの科目の選択方法は、大学入試センターによる試験実施方法の発表内容によって変更になる場合がある。変更する場合は、本学ホームページ等で公表するので注意すること。

Ⅳ 前期日程入学者選抜方法等（言語文化学部・国際社会学部・国際日本学部）

(1) 出題方針

外国語は読解力、聴解力、作文力、発話力を中心に全般的な運用能力をみる。

地理歴史は歴史に関する基礎的な知識を確認する。あわせて、歴史的な視点から現代の国際社会を理解する力を確認する。

(2) 合否判定基準

令和９年度大学入学共通テストの成績、本学が実施する教科・科目に係る個別テストの成績及び調査書の内容により総合して行う。

なお、Web 出願専用サイトで入力する主体性評価の内容は、合否判定ライン上に位置する志願者の選抜において使用する。字数は 200 字以内で入力する。

(3) 本学が実施する教科・科目に係る個別テスト

① 実施期日　　2027 年（令和９年）２月 25 日（木）

② 試 験 場　　東京外国語大学（東京都府中市朝日町 3-11-1）

③ 教科・科目及び試験時間

教　科	科　　目	試験時間
外国語	「英語スピーキング試験」 ＊ 本学とブリティッシュ・カウンシルが共同開発した BCT-S（https://www.britishcouncil.jp/exam/bct-s）を利用する。 ＊ 本学が用意するタブレット端末を用いて十数分で解答する。解答開始前に試験の説明や端末の作動確認を行うため、試験の開始から終了まで 70 分程度を要する。	10:00～11:10 （70 分）
外国語	「英語」 ＊ 試験はリスニングを含む。	12:30～14:30 （120 分）
地理歴史	「歴史総合，世界史探究／日本史探究」 ＊「歴史総合」を共通問題、「世界史探究」および「日本史探究」を選択問題として実施する。 ＊ 出願後に科目の変更をすることはできない。	15:30～17:00 （90 分）

④ 大学入学共通テスト及び本学が実施する教科・科目に係る個別テストの配点

試験区分	教　　科								合計
	国語	外国語	数学①	数学②	地理歴史	公民	理科	情報	
大学入学共通テスト（注１）	100 点	150 点（注２）	50 点	50 点	50 点	50 点（いずれかの教科から１科目）		50 点	500 点
個別テスト	―	300 点（注３）	―	―	150 点	―	―	―	450 点
計	100 点	450 点	50 点	50 点	200 点	50 点		50 点	950 点

（注１）大学入学共通テストの各教科・科目の配点を、上表のとおり換算する。

（注２）大学入学共通テストの外国語『英語』の場合、【リーディング】と【リスニング】の合計点を、１：１の比率で上表のとおり換算する。

（注３）大学入学共通テストの『外国語』において「英語」を選択し、【リスニング】を免除された者については、【リーディング】（100 点満点）の得点を本学の配点（150 点満点）に換算（3/2 倍）して合否判

定に用いる。なお、本学が実施する個別テストの英語リスニング試験は免除の対象とならない。

（注４）教科・科目に係る個別テストの外国語の配点は、「英語スピーキング試験」と「英語」（リスニング含む）とを合計し、300 点満点とする。

(4) 合格者発表

2027 年（令和９年）３月６日（土）　午前 10 時

本学合否照会サイト（詳細は受験票又は本学ホームページを確認すること）

電話による合否結果の照会には、一切応じない。

※入学手続期間終了後に欠員が生じた場合は、追加合格を行うことがある。詳細は、22 ページ「２.欠員の補充方法」を参照すること。

(5) 入学手続等

合格者は、所定の期間内に入学手続を行うこと。手続きの詳細については、合格者発表の際に Web 出願専用サイトのマイページを通じて通知する。

なお、入学手続の際に本学受験票及び共通テスト出願サイトのマイページより取得する「令和９年度大学入学者選抜に係る国公立大学入学確認票」が必要になるので、紛失しないよう注意すること。

① 手続期間

2027 年（令和９年）３月 15 日（月）まで

② 納付金

入学料：282,000 円

英語外部試験受験経費：15,855 円

（注１）入学時又は在学中に授業料・英語外部試験受験経費の改定が行われた場合は、新授業料・新英語外部試験受験経費を適用する。

（注２）入学料・授業料免除の申請手続等については、22 ページ「１．入学料免除及び徴収猶予、授業料免除」を参照すること。

（注３）入学時には、上記入学料等のほか、学生教育研究災害傷害保険料等の諸経費が必要になる。

（注４）授業料は前半期分 267,900 円を５月中に、後半期分 267,900 円を 10 月中に徴収する。

③ 留意事項

a. 2027 年（令和９年）３月 15 日（月）までに入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

b. 本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程」試験に合格し、2027 年（令和９年）３月 15 日（月）までに入学手続を行った者は、本学の「後期日程」試験に出願して受験しても合格者とはならない。

c. 本学に入学手続を行った者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部に入学手続を行うことはできない。

d. 他の国公立大学・学部に既に入学手続を行った者は、これを取り消して本学に入学手続を行うことはできない。

e. 入学手続完了者が都合により入学を辞退した場合、入学料は返還しない。

Ⅴ 後期日程入学者選抜方法等（国際社会学部）

(1) 出題方針

文化・社会に関する英語の文章を示して、読解力、論理的思考力、日本語文章表現力等をみる。

(2) 合否判定基準

令和９年度大学入学共通テストの成績、本学が実施する試験（小論文）の成績及び調査書の内容により総合して行う。

なお、Web 出願専用サイトで入力する主体性評価の内容は、合否判定ライン上に位置する志願者の選抜において使用する。字数は 200 字以内で入力する。

(3) 本学が実施する試験

① 実施期日　　2027 年（令和９年）３月 12 日（金）

② 試 験 場　　東京外国語大学（東京都府中市朝日町 3-11-1）

③ 試験内容及び試験時間

試験内容		試験時間
小論文	英語の課題文を読み、日本語で解答する形式で行う。	10:00～12:00 （120 分）

④ 大学入学共通テスト及び本学が実施する試験の配点

試験区分	教　　科								合計
	国語	外国語	数学①	数学②	地理 歴史	公民	情報	小論文	
大学入学共通テスト	200 点	200 点	100 点（いずれかの教科から１科目）					—	500 点
本学が実施する試験（小論文）	—	—	—					200 点	200 点
計	200 点	200 点	100 点					200 点	700 点

（注１）大学入学共通テストの外国語を「英語」で受験する者は、リスニングを含む。

（注２）大学入学共通テストの外国語「英語」の配点は、リーディング 100 点、リスニング 100 点とする。

（注３）大学入学共通テストの『外国語』において「英語」を選択し、【リスニング】を免除された者については、【リーディング】（100 点満点）の得点を本学の配点（200 点満点）に換算（２倍）して合否判定に用いる。

(4) 合格者発表

2027 年（令和９年）３月 20 日（土）　午前 10 時

本学合否照会サイト（詳細は受験票又は本学ホームページを確認すること）

電話による合否結果の照会には、一切応じない。

※入学手続期間終了後に欠員が生じた場合は、追加合格を行うことがある。詳細は、22 ページ「２.欠員の補充方法」を参照すること。

(5) 入学手続等

合格者は、所定の期間内に入学手続を行うこと。手続きの詳細については、合格者発表の際に Web 出願専用

サイトのマイページを通じて通知する。
　なお、入学手続の際、本学受験票及び共通テスト出願サイトのマイページより取得する「令和９年度大学入学者選抜に係る国公立大学入学確認票」が必要になるので、紛失しないよう注意すること。

① 手続期間

2027 年（令和９年）３月 27 日（土）まで

② 納付金

入学料：282,000 円

英語外部試験受験経費：15,855 円

（注１）入学時又は在学中に授業料・英語外部試験受験経費の改定が行われた場合は、新授業料・新英語外部試験受験経費を適用する。

（注２）入学料・授業料免除の申請手続等については、22 ページ「１．入学料免除及び徴収猶予、授業料免除」を参照すること。

（注３）入学時には、上記入学料等のほか、学生教育研究災害傷害保険料等の諸経費が必要になる。

（注４）授業料は前半期分 267,900 円を５月中に、後半期分 267,900 円を 10 月中に徴収する。

③ 留意事項

a. 2027 年（令和９年）３月 27 日（土）までに入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

b. 本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程」試験に合格し、2027 年（令和９年）３月 15 日（月）までに入学手続を行った者は、本学の「後期日程」試験に出願して受験しても合格者とはならない。

c. 本学に入学手続を行った者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部に入学手続を行うことはできない。

d. 他の国公立大学・学部に既に入学手続を行った者は、これを取り消して本学に入学手続を行うことはできない。

e. 入学手続完了者が都合により入学を辞退した場合、入学料は返還しない。

Ⅵ その他の事項

１．入学料免除及び徴収猶予、授業料免除

高等教育の修学支援新制度に申請を行った者、又は入学前１年以内に本人の学資を主として負担している者が死亡もしくは風水害等の災害を受けた場合など特別の事情のため、入学料の納付が著しく困難と認められる者には、願い出により選考のうえ、納付すべき入学料の全額又は一部、授業料の全額又は一部を免除する制度がある。

手続の詳細については、合格者発表の際に Web 出願専用サイトのマイページに掲載する入学手続案内で確認すること。

２．欠員の補充方法

⑴ 追加合格

入学手続期間終了後に欠員が生じた場合は、追加合格により補充を行うことがある。
追加合格該当者への通知は、2027 年（令和９年）３月 28 日（日）以降に出願専用サイトに登録された連絡先へ電話により行う。
なお、不在等により連絡が取れないと、追加合格者としての資格が無くなることがあるので注意すること。
追加合格の通知を受けた者で入学の意志がある者は、指定された日時までに入学手続を行うこと。入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

（注）本学から追加合格該当者として通知を受けても、既に他の国公立大学・学部に入学手続を完了した者は、これを取り消して本学に入学手続をすることはできない。

⑵ 欠員補充第２次募集

追加合格によっても更に欠員が生じた場合は、「欠員補充第２次募集」を行うことがある。
欠員補充第２ 次募集に出願できる者は，令和９ 年３ 月 24 日（水）の時点でいずれの国公立大学にも合格していない者、及び令和９ 年３ 月 24 日（水）の時点で国公立大学に合格していたが，当該第２次募集出願時にいずれの国公立大学にも入学手続を行っていない者とする。
なお，この欠員補充第２次募集に出願できるのは、一つの大学・学部に限る。また，欠員補充第２次募集の出願後、他の国公立大学へ入学手続きを行った場合においては、受験しても入学許可を得ることはできない。

３．入学試験に関する情報

<table>
<tr><th>開示内容</th><th>開　示　方　法</th><th>開　示　時　期</th></tr>
<tr><td>出　願　状　況</td><td rowspan="2">本学ホームページに掲載</td><td>・出願状況（中間）
2027年（令和９年）１月29日（金）

・出願状況（確定）
2027年（令和９年）２月３日（水）以降　確定次第</td></tr>
<tr><td>追加合格状況</td><td>2027年（令和９年）３月28日（日）～３月31日（水）
※該当がある場合のみ上記期間中随時更新</td></tr>
<tr><td>受　験　者　数
合　格　者　数
入　学　者　数</td><td>本学ホームページに掲載</td><td rowspan="2">試験実施後（2027年（令和９年）５月以降）</td></tr>
<tr><td>正解・解答例</td><td>本学ホームページに掲載</td></tr>
</table>

試　験　問　題	外部サイトに掲載 （本学ホームページにリンクあり）	
出　題　方　針 合 否 判 定 基 準	本要項18及び20ページに記載	本要項発行時（2026年（令和８年）10月以降）

４．本人への成績開示

本学では、次のとおり教科・科目に係る個別テスト等の個人成績を、**不合格者に対してのみ**、受験者本人からの申込に基づき開示（以下「成績開示」という）する。なお、個人情報の保護のため、**代理人による申込はできない**。

(1) 成績開示対象者

一般選抜（前期日程・後期日程）における教科・科目に係る個別テストまたは小論文**を受験して不合格となった者**

※ 教科・科目に係る個別テストまたは小論文を受験して合格した者は、開示対象者とはならない。
※ 他の国公立大学・学部に入学手続をしたため、合格者とならなかった者も開示対象者とはならない。

(2) 開示内容

① 令和９年度大学入学共通テストの得点（本学が指定した受験を要する科目の総合点）
② 教科・科目に係る個別テストまたは小論文の得点
③ 出願した募集単位の合格最低点

(3) 申込期間

2027 年（令和９年）５月６日（木）～５月 28 日（金）必着

(4) 申込方法

次の①～③を「成績開示申込」と朱書きした封筒に同封し、**(簡易)書留郵便**で郵送すること。
なお、電話による申込みは一切受け付けない。

〔送付先〕
〒183-8534　東京都府中市朝日町3-11-1
東京外国語大学学務部入試課入学試験係

①入試情報開示申請書（本学所定様式・受験者本人自筆）

入試情報開示申請書は、2027 年（令和９年）５月６日（木）以降に、本学ホームページ「受験生ナビ Hello TUFS！」（https://www.tufs.ac.jp/admission/exam/notice.html）からダウンロードし、印刷すること。

②本学受験票

本学受験票は、**2027 年（令和９年）３月 31 日（水）16:00 まで**、Web 出願専用サイトのマイページよりダウンロードが可能。

※万一、紛失等により提出できない場合には、令和９年度大学入学共通テスト受験票を代わりに送付すること。
※本学受験票及び令和９年度大学入学共通テスト受験票のいずれも提出できない場合には、いかなる理由の場合も開示することができないので注意すること。

③レターパックライト（本学から通知を送付する際に使用する）

※レターパックライトは、郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所で購入可能。
※申請者の宛先（日本国内に限る）を「お届け先」欄に記入し、半分に折って同封すること。
なお、「ご依頼主様保管用シール」ははがさないこと。

(5) 成績の連絡方法

申込受付から概ね１ヶ月以内に、上記(4)③により「成績通知書」を送付する。

５．個人情報の利用

出願にあたり提供された氏名、住所、電話番号、入学者選抜の成績等の個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人東京外国語大学個人情報保護規程」に基づいて次のとおり取り扱う。

(1) 出願時に提供された個人情報は、入学者選抜、合格者発表及び入学手続業務に利用する。
(2) 入学者選抜に用いた試験成績等の情報は、個人が特定されない形で、今後の大学教育及び入学者選抜の改善のための検討資料として用いることがある。
(3) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、本学受験番号、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付する。
(4) 入学者の個人情報は、教務関係（学籍簿の作成、英語学習支援等）、学生支援関係、授業料徴収に関する業務に利用する。
(5) 上記各種業務での個人情報の利用にあたって、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、一部の業務を外部の事業者（以下「受託業者」という）に委託することがある。その場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、本学が保有する志願者の個人情報の全部又は一部を提供することがある。

６．その他注意事項

(1) 提出書類に偽りの記載や事実の隠蔽があったとき、または不正行為を行ったときは、入学後であっても入学を取り消すことがある。通信機能のある電子機器類（スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、小型イヤホン等）は試験時間中に使用することはできない。これらを使用した場合は不正行為とみなす。不正行為を行った場合は、その場で受験を中止し、退室を命じる。また、当該年度に本学が実施する全ての入学者選抜において成績を無効とし、既納の検定料および入学料は返還しない。
なお、特に悪質な不正行為については、警察に被害届を提出する場合がある。

(2) 以下の「受験に当たっての注意事項」を確認すること。

「2027 年（令和 9 年）度入学者選抜における受験に当たっての注意事項」
(https://www.tufs.ac.jp/documents/admission/exam/20260803_1.pdf)

(3) 入学者選抜に関する最新情報は、本学ホームページ「重要なお知らせ」より随時確認すること。

「重要なお知らせ」
(https://www.tufs.ac.jp/admission/exam/notice.html)

(4) 受験に際し宿泊を必要とする者は各自で手配すること。なお、東京外国語大学生活協同組合において宿泊施設の斡旋を行っているので、希望する者は下記ホームページから申し込むこと（24 時間受付可）。

東京外国語大学生活協同組合「受験生・新入生応援サイト」
(https://text.univ.coop/puk/START/tufs/)

(5) 本要項に関して不明な点があるときは、下記の**〔問い合わせ先〕**に問い合わせること。

〔問い合わせ先〕

１．出願に関すること

入試課入学試験係　TEL:042-330-5179（直通）
（受付時間：平日9:00～12:00、13:00～17:00）

２．入学料免除及び徴収猶予、授業料免除に関すること

学生課学生係　TEL:042-330-5174（直通）
（受付時間：平日9:00～12:40、13:40～16:30）

※土日祝日及び本学年末年始休業期間（2026年（令和８年）12月25日（金）～2027年（令和９年）１月３日（日））を除く。
※問い合わせは、原則として**出願者本人**が行うこと。